

製品名: PRX1 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab16571

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	27kDa

抗原情報

遺伝子名	PRRX1
別名	PRRX1; PMX1; Paired mesoderm homeobox protein 1; Homeobox protein PHOX1; Paired-related homeobox protein 1; PRX-1
遺伝子 ID	5396.0
SwissProt ID	P54821
免疫原	PRX1 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 30-110

背景

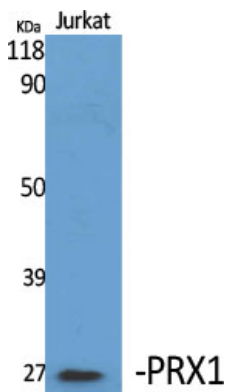
この遺伝子によってコードされる DNA 関連タンパク質は、核に局在するホメオボックスタンパク質のペアファミリーの一員である。

このタンパク質は転写共役因子として機能し、成長因子および分化因子による遺伝子誘導に必要なタンパク質である血清応答因子の DNA 結合活性を高める。このタンパク質は筋クレアチンキナーゼを制御し、多様な中胚葉筋の種類確立に関与していることを示唆している。選択的スプライシングにより、存在量と発現パターンが異なる 2 つのアイソフォームが生成される。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: 筋クレアチンキナーゼ (MCK) の転写調節因子として機能し、多様な中胚葉筋の種類確立に関与している。このタンパク質は、筋肉クレアチンエンハンサーの A/T に富む要素に結合します。類似性: ペアードホメオボックスファミリーに属します。、類似性: 1 つのホメオボックス DNA 結合ドメインを含みます。、類似性: 1 つの OAR ドメインを含みます。、

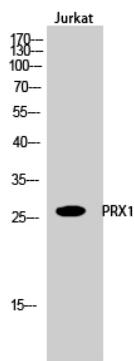
研究分野

ドメインファミリー; 発達ファミリー; エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; 転写因子

画像データ



PRX1 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタン プロット分析。



PRX1 ポリクローナル抗体を使用した Jurkat 細胞のウェスタン プロット分析。